

6. 1 大学図書館における教育支援サービス

東京大学大学院教育学研究科教授

三 浦 逸 雄

1. はじめに

1991年の大学設置基準改正（大綱化）を契機として展開されてきた大学改革は、戦後の新学制はじまって以来の大改革という指摘がある。この90年代の改革は学部・学科の改組・新設、カリキュラムや入試の改革など主として教育面において進められてきたといえる。改革の背景にはさまざまな要因が認められるが、マクロな視点からみると、わが国の高等教育システムの変動、すなわち「マス型からユニバーサル型」への移行という状況がある。大学の使命達成を資料・情報の提供を通して支援することを目的とする大学図書館は、大学改革の動向とは無縁ではなく、改革を通して実現される新しい大学教育システムのなかでどのような役割を果たしていくべきかについて、特に90年代後半からの情報環境の急速な変化を踏まえ、また米国大学図書館との比較を通して、検討する必要がある。

2. 高等教育を取り巻く社会環境の変化

2.1 社会構造の変化

- ・ 少子・高齢化
 - ・ 情報化
 - ・ グローバル化
- ⇒
- ・ 生涯学習化
 - ・ 高学歴化

2.2 高等教育の大衆化

- ・マス型からユニバーサル型へ（教育社会学者マーチン・トロウ）
- ・大学教育に対する批判
 - 大学生の学力低下批判
 - スクリーニング仮説からスクーリング仮説へ

〈参考文献〉

「高等教育ユニバーサル化の衝撃 (II)」『高等教育研究紀要』(高等教育研究所) 第18号

2000 年 3 月

天野郁夫著『日本の高等教育システム：変革と創造』東京大学出版会 2003年

3 高等教育政策·制度改革

3.1 1990 年以降の高等教育政策

- ・大学審議会の設置(1987-2000)
- ・大学審議会答申等による大学改革の取り組み
教育研究の高度化

高等教育の個性化

組織運営の活性化

- ・答申の集大成「21世紀の大学像と今後の改革について」(1998年)

「課題探求能力の育成」と「教養教育の重視」

3.2 制度改革

- ・国立大学の法人化

<参考文献>

高等教育研究会編 大学審議会全二十八答申・報告集—大学審議会十四年間の活動の軌跡と大学改革—』ぎょうせい 2002年

4 大学改革と図書館

4.1 大学図書館の外部環境

4.2 大学改革の概要

- ・カリキュラム改革
- ・授業改革
- ・入試改革
- ・組織改革
- ・生涯学習事業
- ・情報化推進

4.3 学習・教育支援サービスの実態と課題

- ・『大学改革と大学図書館の学習・教育支援機能—アンケート調査結果—』から
(<http://www.cl.aoyama.ac.jp/~tnozue/ugl/>) (配布資料参照)
「大学改革の有無と図書館への影響」
「学習・教育活動を支援する図書館サービスの実施状況」
「学習・教育活動を支援する電子図書館的サービスの実施状況」
「学習・教育支援の強化・充実のための課題」

<参考文献>

青木宗也・示村悦二郎編 『大学改革を探る—大学改革に関する全国調査の結果から』大学基準協会 1996年

有本 章著「大学改革の軌跡—変わる大学とキャンパス」(『変貌する高等教育』

(佐伯 胖ほか編「岩波講座10 現代の教育 危機と改革」1998年)

文部科学省「大学における教育内容等の改革状況について」

(http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/14/11/021107.htm)

5 大学図書館の使命・役割再考

5.1 大学の使命

- ・アメリカ型大学

三位一体

社会的効用 (Utility)

職業教育——専門職スクール

研究 (Research)

専門教育——大学院

教養 (Liberal Culture)

一般教育——学部課程

・日本型大学

目的の未分化

教員の意識

5.2 大学の分類

・高等教育機関のカーネギー分類

(<http://www.carnegiefoundation.org/Classification/>)

Doctorate-granting Institutions

Master's Colleges and Universities

Baccalaureate Colleges

Associate's Colleges

Specialized Institutions

Tribal Colleges and Universities

5.3 米国大学図書館における学習・教育支援

・学部学生用図書館 (undergraduate library) の動向

独立の学部学生用図書館の設置：ハーバード大学ラumont図書館 (1949 年)

teaching library 概念：ミシガン大学学部学生用図書館 (1958)

1960 年代の拡大期を通して 70 年代前半にピーク、その後の停滞

・ライブラリーカレッジの概念

1930 年代にルイス・ショアーズの提唱

1960 年代にパトリシア・ナップの試み

・ハーバード大学のゲートウェイ・ライブラリー構想

・Undergraduate Library List

(<http://www.lib.utexas.edu/ugli/directory.html>)

<参考文献>

有本 章・江原武一編著 『大学教授職の国際比較』玉川大学出版部 1996 年

Dowler, Lawrence, ed., Gateway to Knowledge: The Role of Academic Libraries in Teaching, Learning, and Research. MIT Press, 1997.

6. 新しい学習・教育環境における図書館サービスの課題

6.1 多様な学習機会・新しい学習モデル

- ・遠隔学習・eラーニング
- ・競争モデル・ビジネスモデル

バーチャル・ユニバーシティ

Western Governors University (<http://www.wgu.edu/>)

University of Phoenix (<http://www.phoenix.edu/>)

バーチャル・ライブラリー (eBooks)

Questia, netLibrary, ebrary, etc

6.2 学習・教育支援サービスの課題

- ・「場所」としての図書館（快適な読書・学習空間）

例：コーネル大学図書館

(http://www.cornell.edu/okuref/renovation/Olin_Uris_projects.html)

ウェイン州立大学図書館 (www.lib.wayne.edu)

- ・teaching library の新しいモデル

例：カリフォルニア大学バークレー校 Teaching Library

(<http://www.lib.berkeley.edu/TeachingLib/>)

ワシントン大学図書館 Uwired (<http://lib.washington.edu//uwired/>)

アイオワ大学図書館 Information Arcade (<http://lib.uiowa.edu/arcade/>)

- ・学習センター構想

アリゾナ大学 Integrated Learning Center (ILC) モデル

(<http://www.ilc.arizona.edu/>)

- ・遠隔教育における図書館サービス

- ・外国人留学生サービス

<参考文献>

B. L. ホーキンス・P. バッティン編 『デジタル時代の大学と図書館－21 世紀における学術情報資源マネジメント』 玉川大学出版部 2002 年

吉田 文著 『アメリカ高等教育における e ラーニング』 東京電気大学出版局 2003 年

Oblinger, D. G./Rush, S. C., eds., The Learning Revolution: The Challenge of Information Technology in the Academy. Anker Publishing, 1997.

Lynch, Beverly P., ed., Information Technology and the Remaking of the University Library. Jossey-Bass Publishing, 1995.

7 おわりに

- ・コラボレーション/パートナーシップの確立

教員、図書館員、情報スペシャリスト、etc

- ・中等教育と高等教育をつなぐ